

●文部科学省関東・甲信越静地区図書館地区別研修

【講演】

図書館ブランディング入門
—内外に味方を増やすコミュニケーション戦略—

講師 仁上 幸治
(にかみ・こうじ／図書館サービス計画研究所 代表)

■2016年11月30日(水) 11:00-12:30(90分)
■主催: 文部科学省 千葉県教育委員会
■会場: 千葉市生涯学習センター 3階大研修室(千葉県千葉市)

はじめに

2



クサガメ

- 名前は**ワカメ**
- 爬虫類＝下等動物？
- 寝てばかり？
- 鈍足？

4

固定観念

5

動画
ツカミに効く
授業に使える
図書館利用教育にも

6

YouTube & Movie for Business Success

動画に学ぶ
YouTube活用と
デジタル動画
作成法

成功に学ぶ
動画に学ぶ
YouTube活用と
デジタル動画
作成法

7

1人でできる! 3日で完成! 早習で学ぶ

1分間PR動画
ラクラク作成ハンドブック

今日から役立つ入門書!
プロが教えるノウハウ満載

無料! Windows 対応

個人事業主・中小企業・起業家・NPO・学生の皆さんへ
やすく、動画・ショップ・商品、会社PRしたい。
しかも高品質で、簡単にできるソフト。
プロが教えるノウハウ満載、おもしろい。 社会で活躍するためのスキルを
身につけて、あなたのビジネスを成功させよう!

8

教訓を図書館業界に当てはめると

- 長い天下泰平の時代
- 黒船来襲
- どうする?!

9

今日のキーワード
“外”

The screenshot shows the Asia University website. The top navigation bar includes 'Asia University' (亞洲學園大學), 'Public Relations' (公開講座), and 'Contact Us' (お問い合わせ). The 'Public Relations' menu is expanded, showing options like 'Domestic and Overseas Recruitment' (国内・海外募集), 'Public Relations' (公開講座), 'Recruitment' (募集), and 'Admission' (入学). The 'Domestic and Overseas Recruitment' link is circled in red. Below the menu, there is a section titled 'Domestic and Overseas Recruitment' (国内・海外募集) with a sub-header 'Recruitment' (募集). The main content area features a large green banner with the text 'Domestic and Overseas Recruitment' (国内・海外募集) and 'Recruitment' (募集). Below the banner, there is a table with columns for 'Recruitment' (募集) and 'Admission' (入学). The table lists various programs and their respective admission dates. At the bottom, there are social media links for Facebook, Twitter, and YouTube, and a footer with contact information.

公開講座

- 八洲学園大学公開講座
- 図書館PR実践講座－味方づくり戦略入門－
 - 来校・インターネット配信・オンデマンド視聴
 - 2016年10月22日・11月12日・11月26日・12月10日
 - 土曜日13:00-14:30(90分)全4回 初回無料
 - 講座詳細 <http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/course/2016/08/post-466.html>

CM動画

この講座の受講対象

司書課程受講者および図書館関係者に関わっている方、ボランティアの書店関係者、公共機関の運営関係者、地域権利行使関係者などです。図書館に関心がある方はどなたでも受講していただけます。

- 公共図書館のみなさん
- 図書館
- リーフレット（A4横向き）
- 2冊目（「やわらかいカギ」編）
- 3冊目（「やわらかいカギ」編）
- 4冊目（「やわらかいカギ」編）

日程と内容について オンデマンド配信中

日程	時間	内容
----	----	----

自己紹介

- 仁上幸治 (にかみ・こうじ)
- 図書館サービス計画研究所(トサケン)代表
- 元・帝京大学 総合教育センター 准教授
- 元・早稲田大学図書館司書
- 非常勤講師(法政大学、亜細亜大学、東京家政大学、桜美林大学、2015年度より和光大学、玉川大学)
- クサガメ室内放し飼ひ歴15年、猫1年余

- 一回性のライブ
- スライド内容は後日ファイル配付
- ノート不要
- 感想・質問用のメモOK
- プロジェクター、照明、マイクボリューム、エアコンなど受講環境についての要望は随時



●過去の講演(千葉県内)

- 1) 2008.02.06-[講演]千葉県立中央図書館 レファレンス研修会(レファレンスサービス専門研修)(平成19年度)「パスファインダー超簡単講座-新しい案内ツールをどう作るか-」千葉県総合教育センター
- 2) 2014.10.10-千葉県立西部図書館 課題解決支援サービス研修会「図書館ブランディング入門」千葉県立西部図書館

20

- 3) 2015.02.09-『図書館員のためのPR実践講座』出版記念会 3 in 千葉「ニカミズム ARISE-愛と怒りの極私的自著伝-」(近くて遠い?! 山武ツアー:第二日)さんぶの森図書館(千葉県山武市)
- 4) 2016.01.13-千葉県公共図書館協会第2ブロック研修会「図書館のPR実践講座-ホームページを改善する-」浦安市立中央図書館(千葉県浦安市)

21

本日、講演通算234本目

22

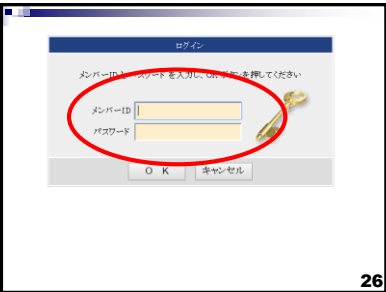
研修記録はどこに？

?

23

千葉県

24



部外者非公開
(泣)

28

非保存・非公開という悪弊

29

研修成果は出ているか？

30

PDCAサイクルを守っているか？

■PDCAサイクル

Plan
Do
Check
Action

31

研修記録をアーカイブしているか？

保存
公開
共有
活用

32

やりっぱなし研修

33

研修記録をアーカイブ公開している研修の事例

34

兵庫県

35

徳島県図書館協議会

平成24年度徳島県図書館協議会研究集会 記録

36

▲ 開会の挨拶

Link: MenuBar (795d) FrontPage(1272d)

添付ファイル: アンケート集計結果.pdf 245件 [詳細] 講義スライド_3.pdf 557件 [詳細] 講義スライド_2.pdf

PukiWiki 1.4.7 Copy
Based on "PukiWiki" 1.3 by yu-ji.

37

愛知県

38

私立大学図書館協会

研究員・研究員

39

<2014年度図書館実践研究委員会 参加者アンケート 集計結果>

2014年度(11月)アンケート結果

参加者アンケート集計結果

参加者の数

性別

年齢

職業

所属機関

研究員の意見

参加者の意見

40

伝えるプレゼン、
伝えるプレゼン

伝えるプレゼンの
コツは3つ

モチベーションを
上げる、存つ

飽きさせない

理解不足に
させない

41

気になるポイント

外へアピールする気
あるの?

42

アピール対象者

- 参加者
- 参加者所属機関
- 主催者スタッフ
- 主催機関スタッフ・管理者
- 都道府県庁・自治体スタッフ
- 関係省庁スタッフ
- 他自治体スタッフ
- 類縁機関
- 図書館学界・研究者

43

アーカイブ
archive

44

対象資料

- 配付資料
- スライド
- 参加者アンケート結果
- 写真
- 報告書
- 広報記事等

45

本日のテーマ

図書館ブランディング入門

ー内外に味方を増やすコミュニケーション戦略ー

46

事前課題アンケート

47

- 2016.11.30(水)-関東・甲信越静地区図書館地区別研修(千葉市)-事前課題アンケート
 - <https://goo.gl/forms/wGmSr5cLMpd9ecRq2>
- 今回の講演の準備のため、下記の事前課題アンケートにご回答ください。ご協力をお願いいたします。
- 回答締切:2016年11月23日(水)19時

48

2016.11.30(水)-関東・甲信越静地区図書館地区別研修(千葉市)事前アンケート

フォームの説明

●事前課題アンケート

●2016.11.30(水)-関東・甲信越静地区図書館地区別研修(千葉市)

1. 日 時 平成28年11月30日(水) 午前11時00分～午後12時30分

2. 場 所 千葉市生涯学習センター (千葉市生涯学習センター3階)

3. 内 容 「関東・甲信越静地区図書館地区別研修」における講演・実習

※今回の講演の準備のため、下記の事前課題アンケートにご回答ください。ご協力をお願いいたします。

※回答締切:2016年11月23日(水)19時

49

- 回答数 59名
- 出席者 ●名
- 回答率 59/●=●%
- 市町村図書館等職員＋県立図書館職員(館長3名＋管理職6名)

50

課題論文

- 仁上幸治. 研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?ー説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践ー」『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24.CA1728:
[全文]HTML版:
<http://current.ndl.go.jp/ca1728>
PDF版:
<http://current.ndl.go.jp/files/ca/ca1728.pdf>

51

CA Current Awareness Portal

CA-R CA-E CA 読後感想

ホーム・カレントアウェアネス・2010年 (番号No.303-No.305/CA1704-CA1734) No.305 (CA1728-CA1730) 2010.9.20

CA1728-研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?ー説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践ー」/仁上幸治

PDFファイルはこちら

カレントアウェアネス No.305 2010年9月20日

CA1728 研究文献レビュー

図書館の「広報」は進化しているか?

52

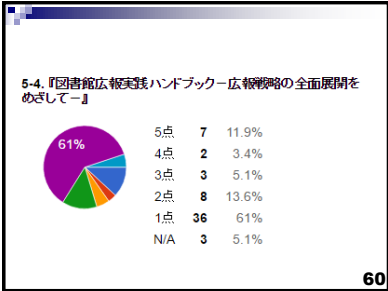
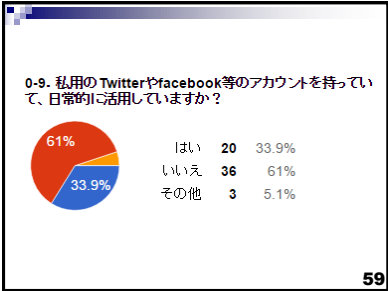
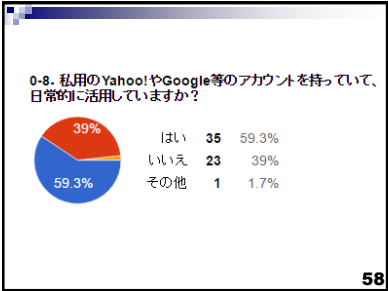
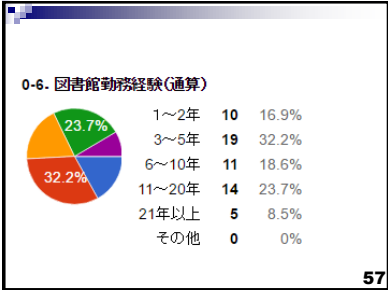
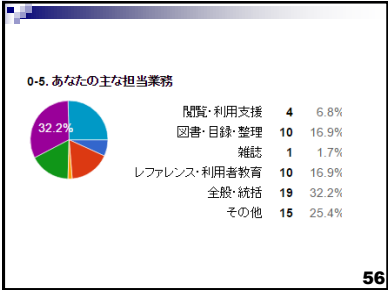
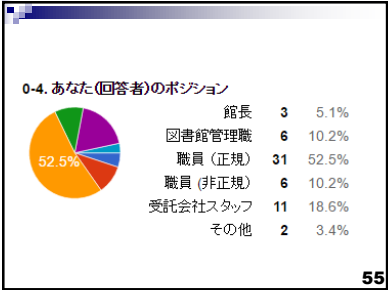
事前課題アンケート集計結果

53

0-3. 所属館・勤務館の館種

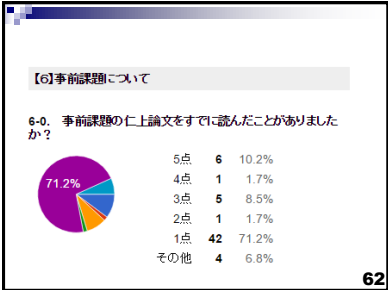
公共図書館	56	94.9%
学校図書館	0	0%
大学図書館	0	0%
専門図書館	0	0%
教員	0	0%
その他	3	5.1%

54



基本文献はほとんど読んでいない

61



役立つはずの資料を読んでいない
(-”-)

63

数値評価のまとめ

64

以下、概要

- 親組織の利用率は高くない
- 司書の専門職期待度は高くない
- 投書箱活用は半々
- ロゴマークの活用率は低い
- サイン計画は成り行き任せ？
- デザインポリシーなし？！

65

- 省力化意識は高くない
- 積極性はあまりない
- 名刺所持率は6-7割
- 自己アピールの意識希薄
- 地域行事にあまり参加しない
- 地域の勉強会は低調

66

- 地域に溶け込まない
- 地域図書館界はヨコのつながりが弱い
- 地域外に打って出ない
- 外へ出ようとしていない

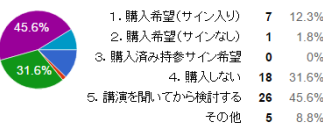
67

(中略)

68

【7】講師の著書について

7-1. 上記の最新著書の購入をご希望ですか？



69

買い物は慎重;;

70

記述欄(抜粋)

71

■4-6. ブランディング推進のネックは何だと思いますか？

72

- ◎時間がない
- ◎理解不足
- ◎親組織での意見がバラバラ
- ◎予算、マンパワー等の不足
- ◎環境が保守的
- ◎職員の賛同が得られない

73

- ◎確固たるブランドイメージが存在していない
- ◎コミュニケーション能力
- ◎プレゼン力
- ◎自信が持てない
- ◎部署間の情報共有や意思疎通が不足
- ◎現場と親組織での意識共有

74

- ◎図書館員の意識改革
- ◎ブランド力を見出せていない
- ◎館内の意思統一・予算
- ◎意思統一の場や機会がない
- ◎悪目立ちへの懸念

75

■6-1. 上記の論文についての感想など。

76

- ◎振り返る機会になった
- ◎とてもわかりやすい
- ◎参考文献などを読もうと思った
- ◎『図書館広報実践ハンドブック』読んでみたい
- ◎情報発信力の弱さ
- ◎とても勉強になった

77

- ◎計画的・組織的な広報はできていない
- ◎ただのお知らせに過ぎなかった
- ◎示唆に富む
- ◎意識を変えなければ
- ◎広報の可能性を感じた
- ◎共同利用型の広報ウェブツール」の必要性
- ◎自分がいかに広報に無関心であったか

78

- ★
- ◎事前課題が無ければ、講師の論文とわかっていてもチェックしなかった

79

■6-2a. 「広報」関連で、現在の仕事について、自慢できる点は？

80

- ◎図書館便りを大幅リニューアル
- ◎行政と書店の良さを活かした連携
- ◎話題になったトピックのクイックサーチ
- ◎「こどもとしゃかんだより」の全校配布
- ◎広報誌が利用者より頻繁にお褒めの言葉をいただく
- ◎市広報に開催事業日程

81

- ◎書架の見出板に工夫
- ◎「ジュニア司書養成講座」が新聞・テレビ・ラジオに
- ◎デザイン性の高いポスター
- ◎職員対応が常に満足度が高い
- ◎県民対象読書推進イベント毎年開催
- ◎「社会人向けの図書館だより」

82

- ◎独立した広報部署とコンシェルジュの存在
- ◎開館百周年記念グッズ(クリアファイル、絵葉書等)
- ◎一般公募のオリジナルキャラクターを活用
- ◎蓄積した人的ネットワーク
- ◎初めて会った人にも自館で開催中の企画展の宣伝ができること
- ◎貴重な文庫

83

- ◎資料展ポスターがとても目を引き好評
- ◎手話
- ◎ホームページ(一般向けと学校向けに分かれて)
- ◎サインはすぐに県立図書館3館で調整変更できる

84

- !!
- ◎特になし
 - ◎とくになし
 - ◎ありません。
 - ◎ないです
 - ◎何もしません。
 - ◎業務上で関わりがなく回答が難しい

85

■6-2b. 「広報」関連で、現在の仕事について、困っていること、ぶつかっている壁は？

86

- ◎他の業務より後回し
- ◎専門家の不在
- ◎スキルが欠如
- ◎日常の業務に追われて
- ◎レスポンスの収集方法が分からない
- ◎簡潔且つ簡単にまとめなければならない

87

- ◎指定管理は直営本館の許可を得る必要
- ◎「図書館だより」もっと多くの人に手にとってもらうには
- ◎イラストを描く能力不足
- ◎魅力的な演出をするセンスがない
- ◎図書館を利用したことがない方、興味がない方への広報活動
- ◎認知度の低さ

88

- ◎SNSをスタートしたが双方向性の活用が難しい
- ◎イベントに拡散力がない
- ◎自分のプレゼン力
- ◎「そんなことどこに書いてあるんだ」というクレーム
- ◎集客に結びつかない
- ◎複数組織共同運営で連携苦慮

89

- ◎どのようにリピーターになってもらうか
- ◎マーケティングの知識や技術が無い
- ◎広報担当が全員兼務
- ◎経験が浅くアイデアも乏しい自分
- ◎最も効果的な方法を知りたい
- ◎文字、色などの選定が正しいのか

90

- ◎「今までのやりかた」を踏襲
- ◎ホームページを見ない人(高齢者や子どもなど)への広報
- ◎職員の育成方法(動機付け)
- ◎市役所職員に関心を持ってもらえない
- ◎縦割り組織で他部署との連携がうまくいかない
- ? ◎かかわりを持っていないこと

91

■6-2c.「広報」関連で、今後の取り組み計画(アイデア)は？

- ◎多文化サービスの多言語化
- ◎館の外(小学校やその他の施設)にて、図書館の説明会などを行う。
- ◎積極的に関わりをもっていく
- ◎職員の声をもっと発信
- ◎図書館のロゴマークを作成
- ◎地方局でのテレビ番組の作成

93

- ◎若年層が気になる話題のイベント企画
- ◎子供を持つ親が集い情報交換をできる場
- ◎HPのレイアウト変更
- ◎館内ガイドのフォントやカラーリングの統一
- ◎小・中学生向けに何か
- ◎情報探索法指導の講習会

94

- ◎郷土関係の新聞画像や地域映像のデータベース開発
- ◎館内サインの統一
- ◎図書館コンシェルジュ
- ◎博物館と連携展示
- ◎地域の図書館関係者メーリングリスト
- ◎施設の「愛称」募集中

95

- ◎雑誌スポンサー募集
- ◎ポスターをカラー刷りに
- ◎展示を広報のために行いたい
- ◎20代職員で利用案内作成
- ◎専門学校との連携
- ◎区のフェイスブック、情報掲示板の活用

96

- ◎案内板を販売できないか
- ◎図書館資料をテーマ毎に市役所職員へ紹介
- ? ◎特にまだない

97

■6-3. 事前課題についての感想、疑問、研修に期待することなど

事前課題時期

- ◎課題が届いたのが15日。もう少し早めにご指示が届いていれば

99

課題論文

- ◎論文中にカタカナ語が多く、意味がわかりづらいので、研修ではわかりやすい言葉を使うか、用語の解説をしていただけるとありがたい。
- ◎自分や館の現状を知る事ができた。

100

事前課題アンケート

- ◎これまで行ってきた広報活動を見つめ直すことが出来た
- ◎アンケートの設問も非常に示唆に富んでいる

101

事例紹介

- ◎田舎の小さな公共図書館でもできる効果的な事例
- ◎注目すべき広報事例紹介を期待
- ◎図書館の広報に関する具体的な事例をたくさんお聞きしたい
- ◎国内外の図書館の広報活動の具体的な事例を紹介していただければ
- ◎図書館業界の最新の情報を
- ◎他館の様子を知れるのが楽しみ

102

技術

- ◎イラストの素材集は？
- ◎ショートカットキーを使用したほうが良いのか？

103

意識改革

- ◎勉強不足を痛感
- ◎今更ですが自分の意識を変えるきっかけにしたい。

104

応用実践

- ◎自館でできることをみつけない
- ◎広報を改善するためにどんな一歩を踏み出せばいいのか

105

組織・体制

- ◎本館が直営で分館が指定管理の場合の制約
- ◎正式な広報担当がない。独自の館報もない

106

テーマ

- ◎新しい図書館に求められている機能と課題
- ◎公共図書館におけるマーケティングの活用事例や、有効なセグメント化の方法
- ◎司書のブランディング
- ◎ブランディングは、今の日本の世情だと集客に利する反面、攻撃の対象にもなりやすく、そこをどう考えているか

107

事前課題のまとめ

- 補足？
- 感想？
- 異論・反論？

108

欲ばり！

109

今日全部は無理

110

他の研修で

111

注目の研修

112



113

●大学の教育支援・学習支援

- 2015.11.27-HALU北海道大学図書館職員研修「授業支援の「本丸」攻めに向けてーリザーブ図書制度の本格実施をー」北海道大学図書館(北海道札幌市)(テーマ「これからの授業支援の話しよう」)[案内][報告][参加者アンケート結果]
- 2016.09.17(土)-MULU(みちのく図書館員連合)茶話会「アクティブ・ラーニングの鍵はリザーブ図書制度にありー図書館による授業=学習支援の「本丸」を攻めるー」東北大学附属図書館 グローバル学習室

114

参加者の感想

- 想像していたレベルを超えたまさに徹底的な授業支援でした。
- 確かにリザーブ図書制度は授業支援の本丸だと思いました。
- 「関係再構築」という言葉が心に残りました。

115



116

●デザイン力向上ワークショップ

- 2016.08.04(木)-06(土)[二泊三日]-図書館サービス計画研究所主催「図書館デザインングフェスタ」山中湖情報創造館(山梨県)
- ★14名参加、大盛会終了。来年度企画進行中！

117



参加者の感想

■ものすごかった! 数々の学びがあり、しかもそれは全て体験型なので、自分の血肉となった。こんな研修があるだろうか? 本当に、この体験は私を変えたと思う。そして、自分でもこういうのやってみたい、と思ってしまった。(KS)

PRの視点からの解決策

本日のテーマ

図書館ブランディング入門

ー内外に味方を増やすコミュニケーション戦略ー

お悩み

なぜ低い?

- 認知度
- 利用率
- 親組織内の重要度
- スタッフの労働条件

どうすればいいのか?

自信がない

- パソコンスキル
- 専門知識技能
- アイデア
- 提案力
- 交渉力
- 政治力
- 気力
- 体力

なぜ?

習ったことがない
苦手だから
ひとり職場だから
どうせ無理

127

ほんとにそう？

128

何のための研修？
だから研修！

129

目次

- ・はじめに
- 【1】名刺はブランディングの入口
- 【2】味方をつくる
- 【3】コンセプトからデザインへの展開
- 【4】先進事例
- 【5】現場に应用する8つの極意
- 【6】発想の転換
- 【7】味方づくり戦略
- 【8】結論

130

PR以前の最近気になること

131

PR以前の問題

- デザイン
- 表現・言葉づかい
- 用語・名称

132

(1) デザイン

- 機関誌

133



134

- 背景カブリ
- 文字カブリ

135

印刷物の専門知識 疑問 (+o+)

136



日本図書館協会/JLA

137

- JAL
- JLA
- なぜ青、黒、白？

138



139

イメージ戦略 不明 (+o+)

140

ロゴマークは全アイテム共通に

141

(2)表現・言葉づかい

142



143

小さな1行、大きな印象

- 良くも悪くも

144

(3)用語問題

- 返却日
- 貸出期限票？
- 図書館グッズ
- 禁帯出

145

言葉を大切に

146

返却日

147

48



貸出期限票
？

149

どこがヘン？

150

主語のねじれ

- 貸出 かりるところ
- 返却 かえすところ

151

新宿区立図書館

- <http://www.city.shinjuku.lg.jp/library/index.html>
- OPAC
□ <https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/opac/cgi-bin/index?0>

152

新宿区立図書館

貸出一覧表示

番号	借出日	借出タイトル	貸出場所
1	2016/01/21	本を盗んだ人(小説) - ベストセラーの傑作	アイランド
2	2016/01/21	文化情報調査と図書館経営 - 新たな政策案を	
3	2016/01/21	本の道徳	
4	2016/01/09	T S U T A Y A の謎 - 新宿区立図書館に川島智子	
5	2016/01/09	デジタル・アーカイブとは何か - 理論と実践	
6	2016/01/19	Road Show	
7	2016/01/19	corridor	
8	2016/01/19	そしてもう一度夢見たら	
9	2016/01/19	P R E S E N T S	
10	2016/01/19	FROZEN ROSES	

表記は重要

154

表記の揺れ

- 貸出
- 貸出し
- 貸し出し

155

PR以前の問題

- 日本語は正しく
- 用語は常識に沿って
- ビジュアルはシンプルに

156

案内・指導力
不安
(+o+)

157

PRの基本概念

- PR
- 「利害関係者との関係の構築・強化を目指す活動」

【1】名刺はブランディングの入口

159

- 名刺を持ち歩いていないかた？
- 自分をどうやって覚えてもらうのか？
- メールをもらうには？

160

代表
にかみ こうじ
仁上 幸治

図書館界の知恵袋を目指す開かれたバーチャル研究所
図書館サービス計画研究所(略称トサケン)
〒169-0001 東京都新宿区三軒茶屋4-1-10
E-mail: nika@tsakken.com
Facebook: <https://www.facebook.com/koji.nikami.10>
Homepage: <https://sites.google.com/site/nikamk23/>
Mobile: [03-6458-1234](tel:03-6458-1234)

161

名刺デザインのポイント

162

どこかダメか？

- 同じ組織なのに印象がバラバラ
- 正統派古典型イメージは陳腐
- 図書館画像は古典イメージを強化
- デザイン不統一は政策不在の象徴
- ロゴマーク揺れ
- レイアウト揺れ

163

不統一の原因

- 現物見本を参考にするだけ
- 確実に不統一化
- 共通テンプレートがないのが致命的

164

姓名英語表記の4類型

鈴木 一郎

Ichiro Suzuki

Ichiro SUZUKI

SUZUKI Ichiro

SUZUKI, Ichiro

165

- なぜ共通テンプレートを使わないのか？

166

【2】味方をつくる

167

PR

=パブリックリレーションズ

=味方づくり

168

印象づけ

169

印象の総和 評価

170

図書館と図書館員のイメージ問題

171

図書館と図書館員のイメージ問題

172

偽装の夫婦

日本テレビ 2015.10-

173

人が苦手

174

- 現場の実態
- ステレオタイプ

?

175

図書館員のイメージ

自己イメージ 社会的イメージ

- 真面目 > 親しみにくい
- 堅実 > 融通が利かない
- 博識 > 理屈っぽい
- 専門職 > 単純定型作業

176

世間の人々は図書館員を
専門家とは認めていない
(?)

177

図書館員という職業

178



179

味方を増やせる専門家の
イメージは?

180

伝えたい自分イメージ

- 1)プランナー
- 2)コーディネータ
- 3)プロデューサー
- 4)インストラクター
- 5)クリエイター
- 6)ファシリテーター

181

(中略)

182

味方はどこに？

- 探す？
- 作る！

→ あなたが変われば

183

味方づくりは自分ブランディングから

- 同僚に好かれる
- 上司に頼られる
- 館長に自慢される
- 親組織に重宝される
- 利用者に仲間と認められる

184

【3】コンセプトからデザインへの展開

185

(中略)

186

現場に応用する8つの極意まとめ

- 1)まずコンセプトを固める！
- 2)弱みを強みに言い換える！
- 3)物語を作る！
- 4)グッズ作ったら実際に使ってみる！
- 5)図書館全体のブランディングへ展開する！
- 6)とりあえずマネしてみることから！
- 7)マネするにもスキルが必要なら研修を企画する！
- 8)アイデアが湧かないなら発想自体を転換する！

187

【6】発想の転換

188

「ジリ貧」状況

- 専門職としての社会的評価が低落
- 「専任・専門・正規」の地位を失う
- ×自己保身的な言訳
- ◎現状打開型の挑戦的思考

189

■1)固定観念を捨てる

190

1) 固定観念を捨てる

- 発想の転換
- 外の世界に目を開く
 - 異業種の人材から発想や仕事術を学ぶ
- 弱点を逆手に取る
 - 自虐ネタ
 - スベリ芸

191

事例

192

ICU図書館

- 事例
- 誰も借りてくれない本100冊 ICU図書館で紹介:朝日新聞デジタル
 - www.asahi.com/articles/ASG6K5T12G6KUT1L030.html

193

ヒント

- 弱点を自虐ネタに
- スベリ芸も芸のうち

194

■2)ダメモト

195

事例

196

鎌倉幸子さん(シャンティ国際ボランティア会)

197



198

教訓

- 提案前に諦めたら何も起きない
- どうせ思考がネック
- 停滞に安住は怠慢

199

■3)何でもあり

200

図書館を愛して
やまない人協会

Library Lovers
Association

201

図書館愛人協会(略称)

- 図書館を愛してやまない人協会
- 図書館を愛してやまない関根タ希
子さんが伊勢に行く瞬間を見送る会
- 2014年7月1日19:00 - 21:50
- タイ国屋台食堂 ソイナナ(西新宿)

202

外部団体とのコラボ

- 開かれた運営
- Win-Win関係
- 協力者の輪の拡大
- 味方の増加

203

■4)「あるもの」活用

204

■「ない」からできないという言い訳

205

里山資本主義

206

事例

207



教訓

- ヒト・モノ・カネ・トキは必ず不足
- 不足状況での打開アイデアの勝負

209

■5)街へ出る

210

- 名刺所持率 60%!?
- 内にこもっているから
- 外へ出よう！

211

事例

212

誰でもできる！
知的生産のための図書館
& 公的データベース活用法

信頼できる情報の探し方

●日時：7月26日(土) 14:00~16:00
●講師：梅澤真典氏(中央大学 学事部学事課 副課長)
●場所：ひきふね図書館2階プロジェクトコーナー
●受講料：無料
●定員：30名(申し込み先着順)
●定費があれば当日も受け付け 受付開始：7月11日～

13

- 市民からの評価が向上
- 評価の声を親組織内へ逆輸入
- 図書館員の組織内・地域内の評価が向上

214

■6)「できない」と言わない

215

変化を嫌う図書館界の悪しき伝統

- マイナス面だけをあげつらう消極的心性

216

事例

217

新宿区立中央図書館

- 廃校になった中学校校舎へ移転
- 新館建設計画はビミョー？

218



発想の転換 まとめ

- 1)固定観念を捨てる
- 2)ダメモト
- 3)何でもあり
- 4)「あるもの」活用
- 5)街へ出る
- 6)「できない」と言わない
- 7) 先進事例に学ぶ

220

簡単にいかないなら
戦略を考える。

221

【4】先進事例

222

(1)入口意外な特色を印象づける

223

草津町立温泉図書館

- 温泉暖簾

https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/cgi-bin/publicspot.cgi?id=33&t=2&c=0

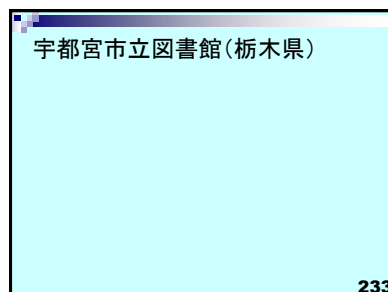
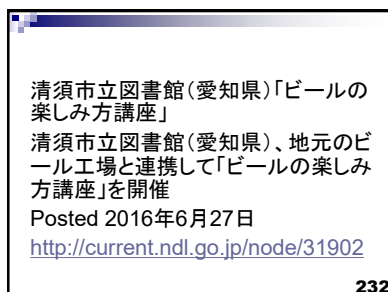
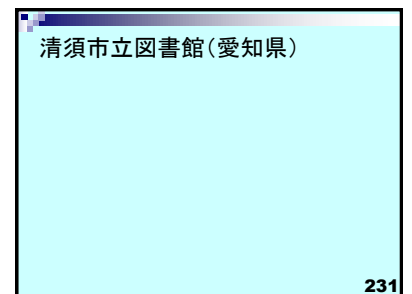
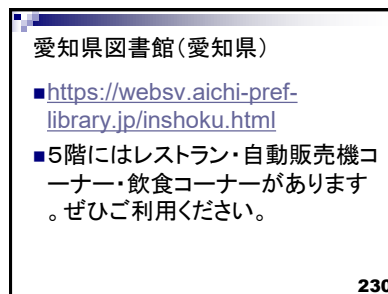
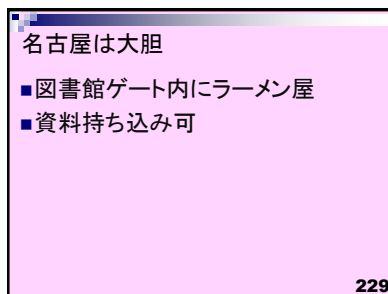
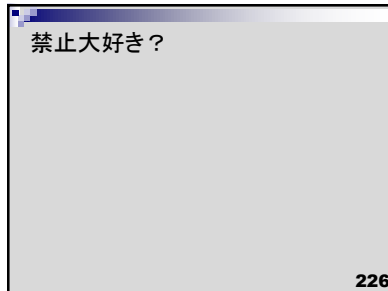
- 野原 海明 2016年1月7日 15:16

224

(2)飲食禁止を超える

225

25



7/4(土)

- うつのみやの魅力再発見!!「オンリーワンの地酒を目指して」
- 下野地酒「澤姫」五代目蔵元兼杜氏井上裕史さんによる講演。
- 定員:先着40人
- 申込:6月17日(水)午前9時30分から
- 直接または電話で東図書館638-5614へ
- 東図書館2階
- 集会室 13:30~15:00 東図書館

□ http://www.lib-shiranoya.jp/?action=common_download_main&upload_id=2892

235

(3)移動図書館がなければ自転車配送

236

宇和島市立図書館()

- 宇和島市立図書館自転車課
- (俗称:お届け図書館)
- 「海すずめ」予告編
- <http://umisuzume.com/>

237

(4)立地は一等地を狙う

238

青森県つがる市立図書館

239

青森県つがる市立図書館

- カフェ併設の市立図書館、青森県つがる市のイオンモールにオープンへ
- The Huffington Post 2016年06月23日
- http://www.huffingtonpost.jp/2016/06/23/tsugaru-aeon_n_10627038.html

240

南魚沼市図書館(新潟県)

241

立地は一等地を狙う

- ・六日町駅前徒歩10mの1階、スーパーの隣!
- リノベ物件
- 地元出身デザイナー
- 南魚沼市図書館
- <http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/soshiki/kyouikuiinkai/shakaikyokuka/toshokan/>
- <https://www.facebook.com/minamiuonuma.lib/>

242

(5)空き地に神出鬼没

243

モバイル図書館(ソウル大公園)

- 世界の小さな住まい方
- 組み立てればどこでも図書館に、3つの小さな移動図書館。
- YADOKARIプロフィールアイコン
YADOKARI | 2016.2.8
<http://yadokari.net/minimal-life/41173/>

244

■モバイル図書館 ソウル大公園

- <http://yadokari.net/minimal-life/41173/>
- ARCHIWORKSHOP
□<http://inhabitat.com/tag/archiworkshop/>

245

(6)ネーミングライツを売る

246

秋田市立図書館(秋田県)

247

- 秋田市立図書館ネーミングライツ
- <「ほくとライブラリー」は、平成27年4月1日からの市立図書館5館の愛称です。>
- 秋田市立図書館ネーミングライツパートナーを募集
□<http://www.city.akita.jp/city/red/mi/03-koenkoku-naming%20rights.htm>

248

(7)ホテルは図書館を活用

249

リゾート熱海

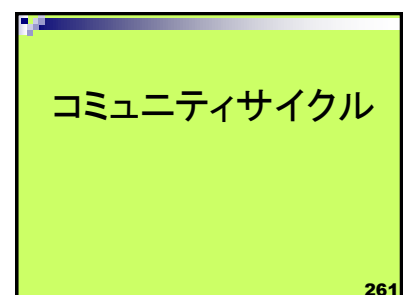
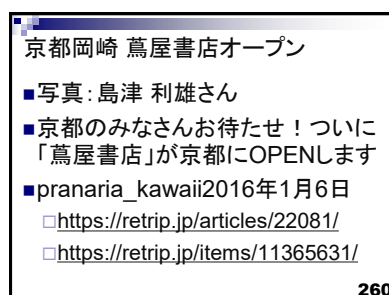
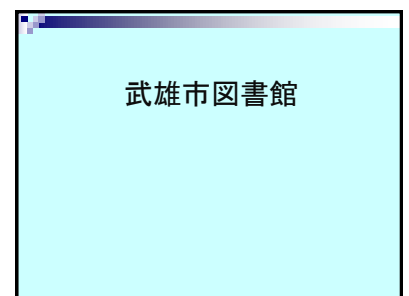
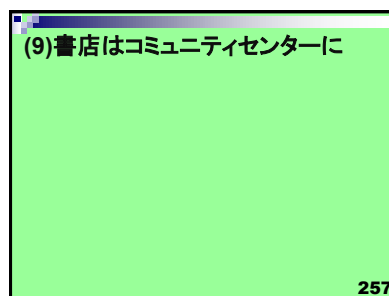
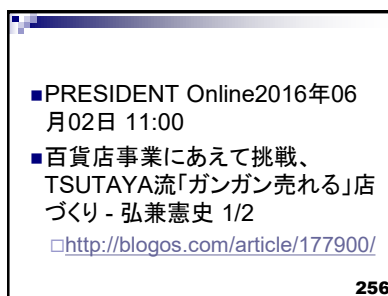
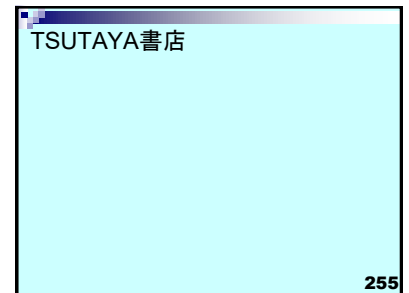
250

- 熱海の星野リゾート最上階に"ブックス&カフェ"が登場
- 04.20 07:06Fashionsnap.com
□http://news.line.me/issue/odekake/3c357bf7c810?utm_source=Facebook&utm_medium=share&utm_content=app&utm_campaign=none

251

(8)デパートは書店をオシャレに

252



・コミュニティサイクルのステーションに

- 京都市「ミナポート」
□<http://www.minaport.jp/>
- 幕張新都心コミュニティサイクル マックル
千葉市観光ガイド
□<http://www.chibacity-ta.or.jp/about-macle>
- 岡山市コミュニティサイクル ももちやり
□<http://momochari.jp/>
- 金沢レンタサイクル「まちのり」
□<http://www.machi-nori.jp/>

262

(10)マニアも図書館好き

263

秋葉原「私設図書館カフェ」

264

私設図書館カフェ シャツツキステ

- <42>「好き！」を究める楽しさを メイドたちの私設図書館
- 文 吉川明子 写真 石野明子
- 朝日新聞デジタル 2016年6月9日
□http://www.asahi.com/and_w/interest/SD12016060786381.html

265

(11)首長に提案

266

- 『拝啓 市長さま、こんな図書館をつくりましょう』
- 著者 アントネッラ・アンニョリ 訳者 宣野有美
- みすず書房 2016.4
□<http://www.msiz.co.jp/book/detail/07937.html>

267

(12)学校の日曜日を活用

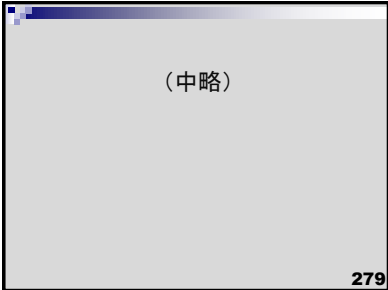
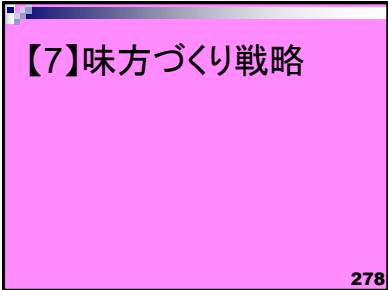
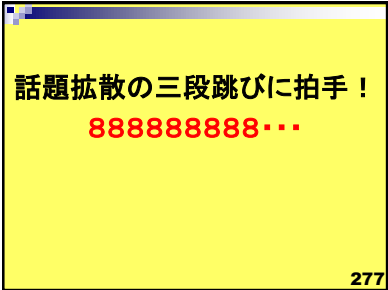
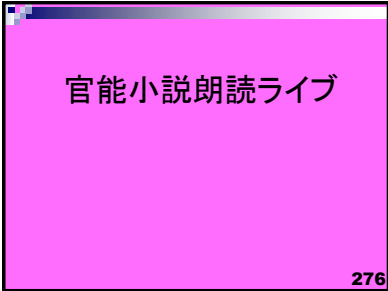
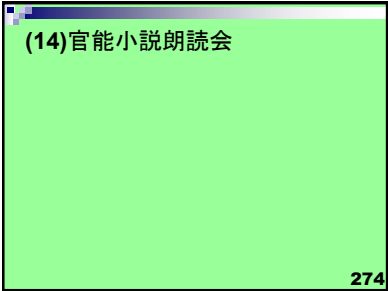
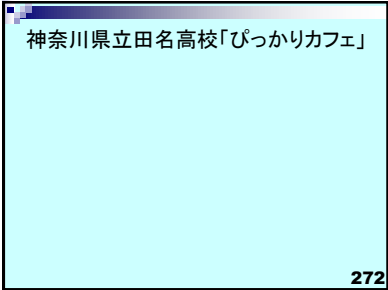
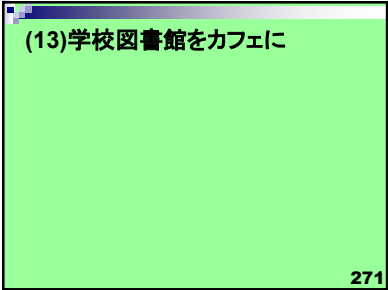
268

長野西高

269

- 長野西高「司書ボランティア」募集 日曜日に図書館開館を
- 信濃毎日新聞2016年6月3日金曜日
□<http://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20160602/KT160526FTI0900005000.php>

270



味方づくり戦略のまとめ

- 1)強力な味方を作る
- 2)利用者セグメントの細分化
- 3)対象者の「外」を攻める
- 4)迂回逆輸入作戦
- 5)図書館の大胆なイメージ革新
- 7)非利用者層の掘り起こし
- 8)実務技能の向上

280

プロの存在感を訴求する

281

【8】結論

282

- **まずできない理由を並べてしまう**
悪しき習性を捨てる
- **失敗を教訓に変えてめげずに何**
度でも挑戦する

283

結論

- **ジリ貧状況を打開する**
- **「味方を作る広報」**
- **関係再構築**

284

とにかく一歩目

- **例えば名刺から**
- **図書館の視覚的要素全般への**
展開
- **部分的・段階的に**

285

やれそうな気がしてきましたか？
できない理由を言い続けますか？

286

付録

- ■ 1:参考文献
- ■ 2:参考サイト
- ■ 3:講師紹介: 著書・論文・講演

287

質問タイム

